第7号
2014 VOL.7
隔月誌
平成26年5月発行

かなえるレター

かなえるリハビリ訪問看護ステーション



春の道にて



前へ進む

担当スタッフより

多趣味な方で、今号では絵手紙と川柳を紹介します。
色んなことに挑戦しながら頑張っておられ、今後も応援していきたいと思います。

今月の表紙
絵手紙作品
岸和田市　阪口孝司さま

かなえるレターからのお知らせ

ご利用者数　H26/4/21時点
介護保険 456名　その他 9名
医療保険 187名　計 652名　社員数70名

ご利用者からの投稿募集



かなえるレターではご利用者の投稿を募集しています。
俳句、川柳、随筆、絵手紙など作品の種類は問いません。
あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか？
詳細は郵送、FAX、メール、または、訪問スタッフまで
お問い合わせ下さい。あなたの投稿をお待ちしております。

かなえるリハビリ
訪問看護ステーション
〒550-0015
大阪市西区南堀江1-16-15
名城ビル4階D号室
tel 06-6531-3500
fax 06-6531-3510
e-mail：info@kanaerulink.co.jp

かなえる
～ご利用者とともに～



理学療法士
門田　淳志



こんにちは。理学療法士の門田です。

今回は私が担当させていただいておりますご利用者の一例をご紹介させていただきます。

このご利用者は、去年の6月に腰椎圧迫骨折をされ、身の回りの動作を行うことが難しくなっておりました。そのような中、週２回の訪問リハビリを行い、積極的に動作練習に取り組まれた結果、現在は約30分間のシルバーカー歩行を連続して実施することが可能となりました。

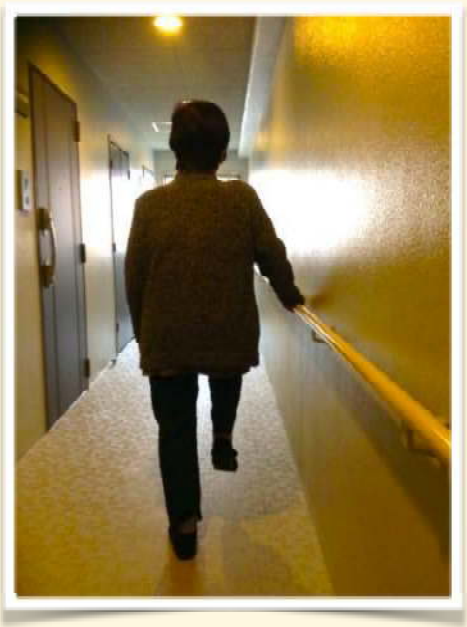
経過として腰椎圧迫骨折の治療は保存療法（骨折部位の安静により骨の治癒を行う）で、腰痛が軽減するまで約2か月かかりました。

その後腰痛が軽減し、主治医の指示に従って運動療法を開始しました。腰痛軽減までの2か月間の安静により全身持久力と筋力低下が起こったため、運動療法においては下肢の筋力トレーニングやバランス練習、短距離歩行練習から開始しました。全身持久力と下肢筋力の向上に合わせて歩行練習の距離も徐々に増加して練習を実施していきました。

現在のご利用者は、買い物や外出など積極的に外出され、日常生活における楽しみも沢山見つけて生活されています。

このご利用者との関わりから私が伝えたいことは、リハビリには個々のご病気の経過や身体の状況に合わせた内容が必要になってくるということです。同じ疾患でも身体状況が異なれば運動療法の効果も様々です。

ご利用者の「かなえる」を実現出来るようスタッフがサポートさせて頂きます。



リハビリ（バランス訓練）



キューズモールを歩行訓練中！



ご利用者投稿のコーナー

・リハビリに 体も脳も 鍛えられ

・在宅は 絶対いいと 諭される

・のびをして こむら返りに 悩まされ

・カラオケの 発声練習 うめき声

川柳作品　岸和田市　　阪口　孝司さまより

こんな川柳で良かったら載せてください。

ご利用者コメント

歌が下手だからからとずっと断っていたデイケアでのカラオケに、最近思い切ってリハビリの一環と挑戦されたのですが、聞こえてきたのは自分のうめき声だったとのことで、一番下の句を作られました。何事にも挑戦する姿勢に、頭が下がります。

担当スタッフより



家族様・スタッフと記念撮影

福島区 A.Yさまより

ご利用者コメント

今年は車椅子で公園まで行ったので来年は歩いて行けるようなりたいです。



桜の木の下で

担当スタッフより

とても前向きにリハビリに取り組まれています。来年は歩いて行けるように一緒に頑張りましょう！



リハビリ豆知識

誤嚥について



言語聴覚士
高野　有希

こんにちは。言語聴覚士の高野です。今回は、近年増加している誤嚥（ごえん）について、その予防のポイントをお話しします。日本では超高齢社会を迎え、高齢者において肺炎がその死因の上位を占めています。高齢者の肺炎のうち、特に誤嚥（ごえん）による肺炎が7割を占めているという報告もあり、その予防が日常的な健康課題となります。

誤嚥（ごえん）とは、唾液や食物などが気管に入ってしまうことをいいます。その中に含まれた細菌が肺に入り込むことで起こるのが誤嚥性肺炎です。　高齢や脳の病気等の影響により、体力が衰え、水分や食べ物をうまく飲み込めなかったり、咳をする力が弱くなると、誤嚥を招いてしまいます。

そこで予防として、まず日頃の歯磨きや入れ歯の清掃をしっかりと行うことが最も大切です。口の中の細菌を除去することで、誤嚥性肺炎のリスクを低減させることができます。次に、日ごろから体の抵抗力・免疫力を維持させることも重要です。

栄養バランスがとれた食生活と規則正しい生活習慣で、体力保持を心がけてください。お食事前の口腔体操や発声練習も効果的です。また、お食事の際は、一口にたくさん頬張らず、よく噛んでゆっくりと食べることも大切です。いつまでも、健康でおいしくお食事ができるよう、ぜひ日頃から心がけていただければと思います。



かなえる
TOPIC

かなえるシーズンイン研修2014開催

2014年4月13日（日）に、社内研修として「かなえるシーズンイン研修」が開催されました。
この研修は、全社員が会社全体の動きを理解し、経営理念・思考規範・行動規範を再確認し、足並みを揃える場となっています。

今回で2回目のかなえるシーズンイン研修となりますが、昨年と比べ新入社員も増え、約60名の社員が参加した研修会となりました。各部門責任者よりこれまでの活動報告、そしてこれからの方針の説明が行われ、また、ケアマネジャーとの関わり 「現場での関わりを通して」と題して療法士による講義も行われました。地域で活動する療法士にとって、何が大事なのかを全スタッフで再確認できる内容となりました。

普段の現場業務の中では、他のスタッフと顔を合わせる機会を持つことが少なくなってしまうこともあります。このような研修会を開催することで、もちろん自己を見つめなおすことも大事ですが、他のスタッフと「顔と顔」を合わせることも大変大事だと感じています。このことは、スタッフ同士だけではなく、ご利用者やご利用者のご家族、ケアマネジャー等地域で活躍する他職種の方々との関わりに関しても同じことだと思います。

私たちは、このような研修会を開催し、自己研鑽を行うと同時に、意識的にいろいろな方と「顔と顔」を合わせ、信頼関係を築く努力を行っています。

当社は地域のために切磋琢磨していきます。今後ともかなえるリハビリ訪問看護ステーションをよろしくお願いします。



教育・研修部門より







これからもかなえるリハビリ訪問看護ステーションを
よろしくお願いいたします！



春から夏への心地よい新緑の季節を迎えました。みなさまいかがおすごしでしょう。かなえるリハビリ訪問看護ステーションではこの春迎えた多くの新しい仲間が、少しでも早く皆様の「かなえる」に関わりたいと活動を開始しています。そんな新しいスタッフと皆様の関わりも今後、紙面でお伝えして参りたいと思います。

編集者　井戸　孝則